

目次

1. プロジェクト概要	1
2. 業務の実施体制	5
3. 研究成果報告	
地域連携減災研究（防災分野）	
3. 1 東日本大震災教訓活用研究	11
3. 1. ① アーカイブシステムの構築・利活用	13
3. 1. ② 震源域情報	21
3. 1. ③ 復興	29
3. 1. ④ 地震動	37
3. 1. ⑤ 被害	45
3. 1. ⑥ 強震動と津波の特性、生成メカニズムに関する評価	53
3. 2 地震・津波被害予測研究	62
3. 2. ① 津波	64
3. 2. ② 地震動	77
3. 2. ③ 地盤被害	85
3. 2. ④ 建物被害・高層建物	91
3. 2. ⑤ ライフライン	104
3. 2. ⑥ 広域リスク評価	115
3. 2. ⑦ 都市災害と経済被害	130
3. 3 防災・減災対策研究	142
3. 3. ① 地域研究会	144
3. 3. ② 府省連絡会	156
3. 4 災害対応・復旧復興研究	177
3. 4. ① 将来の地域特性評価システムの開発を行い影響シナリオ構築するための環境整備	178
3. 4. ② 事前復興の実践	186
3. 5 防災・災害情報発信研究	195
3. 5. ① 災害情報プラットフォーム	197
3. 5. ② リアルタイム伝送	209
3. 5. ③ 情報システムと歴史データ等データ整備、及び防災教育・啓発	217
3. 5. ④ リスクコミュニケーション	231
巨大地震発生域調査観測研究（調査観測分野）	
3. 6 プレート・断層構造研究	242
3. 6. ① 海域におけるプレート・断層構造調査（南海トラフ軸部の構造イメー	

ジングと南西諸島海溝周辺（八重山諸島域）の構造イメージ取得	243
3. 6. ② 自然地震・構造探査を用いた構造解析	252
3. 7 海陸津波履歴研究	258
3. 7. ① 海域での津波履歴調査航海実施	259
3. 7. ② 陸域での津波履歴調査実施（四国～九州）とサンプルデータ解析	269
3. 8 広帯域地震活動研究	276
3. 8. ① 南海トラフにおける準リアルタイム海底上下変動観測によるスロー スリップのモニタリング	278
3. 8. ② 南海トラフ西部の領域における広帯域自然地震観測	286
巨大地震発生域調査観測研究（シミュレーション分野）	
3. 9 データ活用予測研究	293
3. 9. ① 余効すべり・過去のゆっくりすべりデータ同化手法の開発	294
3. 9. ② 予測システムの検証・予測試行実験	306
3. 9. ③ 地殻変動データ整備および東北地方太平洋沖地震の余効変動解析	311
3. 9. ④ 東北地方太平洋沖地震前後の地殻活動の特徴抽出	320
3. 10 震源モデル構築・シナリオ研究	331
3. 10. ① 日本列島粘弾性モデル構築とその応用	333
3. 10. ② 地震発生サイクル計算手法の高度化	342
3. 10. ③ 南海トラフ地震発生サイクルの再現・モデル検証	349
3. 10. ④ 地震発生シナリオ評価	356
3. 10. ⑤ 巨大地震の震源モデル及び地殻・地盤モデル開発	363
3. 10. ⑥ シミュレーションに基づく南海トラフ地震津波の検証・評価	373
3. 10. ⑦ 実用的な津波土砂移動シミュレーション手法の開発	382
4. 全体成果概要	395
5. 成果の論文発表・口頭発表等	398
6. むすび	408
7. 運営委員会	
7. 1 活動報告	409
7. 2 運営委員会構成員	410